

暮らしのSDGs 学習会

森林インストラクターは、森林を訪れ利用する人達に森林の魅力や自然の素晴らしさを伝える案内人です。また、環境教育の担い手として、子供や一般の方々に自然観察やネイチャーラフト、キャンプ技術、森林の保全活動（植樹や間伐）の指導など、人々と森林を繋ぐ架け橋として活動しています。今回の学習会では、こうした森林インストラクターに期待される役割と活動の一端についてご紹介させていただきます。

また、日本の国土の約7割を占める森林の多面的機能（生物多様性保全、地球環境保全、土砂災害防止機能、水源涵養機能、快適環境形成機能、保健・リクリエーション機能、文化機能、物質生産機能）とその仕組みなどについて確認し、特に温暖化問題とのかかわりの中で森林の果たす役割と課題について考えてみたいと思います。（内容は講師（山浦様）に作成頂きました）

<第218回暮らしのSDGs学習会>

- 1, 日時 = 2026年2月13日（金）13:30～15:00
- 2, 会場 = 流山市生涯学習センター 3F会議室
- 3, 内容 = 森林インストラクターとは何か、またその役割は？
- 4, 講師 = 山浦信介氏（森林インストラクター）
(NPO法人 千葉県森林インストラクター会 所属)
- 5, 担当・申込 = 筒井 義憲 (Tel: 090-3130-5541)
E-Mail tsutsu_1213_yoshi@yahoo.co.jp

主催 : らしのSDGs学習会
実施 : 温暖化防止ながれやま（略称OBN）
URL <http://obn-na.org/index.html>

<次回予定：変更の可能性があります>

- 日時 = 2026年3月13日（金）13:30～15:00
場所 = 流山市生涯学習センター 3F会議室
内容 = Can-Japan 主催のCOP30の報告会（Zoom）の視聴
説明 = 筒井義憲（OBN会員 学習会担当）